

**Dio 130 km/h ELメーター 取扱説明書**

商品番号：09-01-027

対応車種

車種名	機種コード	モデル	フレーム番号
Dio	AF27	SK50MMR	AF27-2000001~2137494
		SK50MMT	AF27-2200001~2479750
Dio	AF34	SK50MR	AF34-1000001~1084598
		SK50MS	AF34-1200001~1314577
		SK50MT	AF34-1500001~1564424
Dio	AF35	SK50MV	AF35-1500001~
		SK50MV-YA	AF35-1500001~
		SK50MW	AF35-1700001~
Dio SR	AF35	SK50MR-	AF35-1000001~1078328
		SK50MS-	AF35-1200001~1267150
		SK50MT-	AF35-1400001~1459615
Dio ST	AF35	SK50MT-	AF35-1400001~
Dio ZX	AF35	SK50MR-	AF35-1000001~1080618
		SK50MS-	AF35-1200001~1266550
		SK50MT-	AF35-1400001~1459965
		SK50MT-YC	AF35-1400001~1458875
		SK50MV-	AF35-1500001~
		SK50MV-YB	AF35-1500001~
		SK50MV-YC	AF35-1500001~
		SK50MW-	AF35-1700001~
		SK50MW-YD	AF35-1700001~
Dioチェスタ	AF34	SK50MS-	AF34-1233145~
		SK50MW-	AF34-2000001~
Live Dio	AF35	SK50MY,-	AF35-2000001~
Live Dio J	AF34	SK50MY-,	AF34-3000001~
Live Dio J-スペシャル	AF34	SK50MY-YA	AF34-3000001~
		SK50MY-YG	AF34-3400001~
Live Dio S	AF34	SK50MM1-,	AF34-3400001~
Live Dio ZX	AF35	SK50MY-	AF35-2000001~
		SK50MM1-	AF35-2300001~
Live Dio ZX-スペシャル	AF35	SK50MY-YC	AF35-2000001~
Live Dio ZXスケルトンリミテッド	AF35	SK50MY-YE	AF35-2000001~

- ・この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気づきの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

**ご使用前に必ずお読み下さい**

取り扱い説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。

当製品を取り付け使用し、当社製品以外の部品に不具合が発生しても当社製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

配線コネクター部に水分が入り込んだ場合、ショートする恐れがあります。雨天中の走行や洗浄時は、配線部に水が掛からないように注意して下さい。

商品の御手入れする際にはガソリンやシンナーを使用しないで下さい。変形等の恐れがあります。

**～ 特 徴 ～**

EL (Electro Luminescent) メーターは、インバーターを使用し直流を可変周波数交流に変換して、蛍光体に電圧を掛ける事により電界発光させています。

点灯時にはホワイトメーターパネルがアクアブルーに光ります。

**注意** 下記内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・メーター交換後は、運転者に注意を促す速度警告灯の機能が無くなりますので注意してください。走行中は、法定速度を守り安全運転して下さい。
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば確実に増し締めを行ってください。（部品の脱落の原因となります。）

**警告** 下記内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

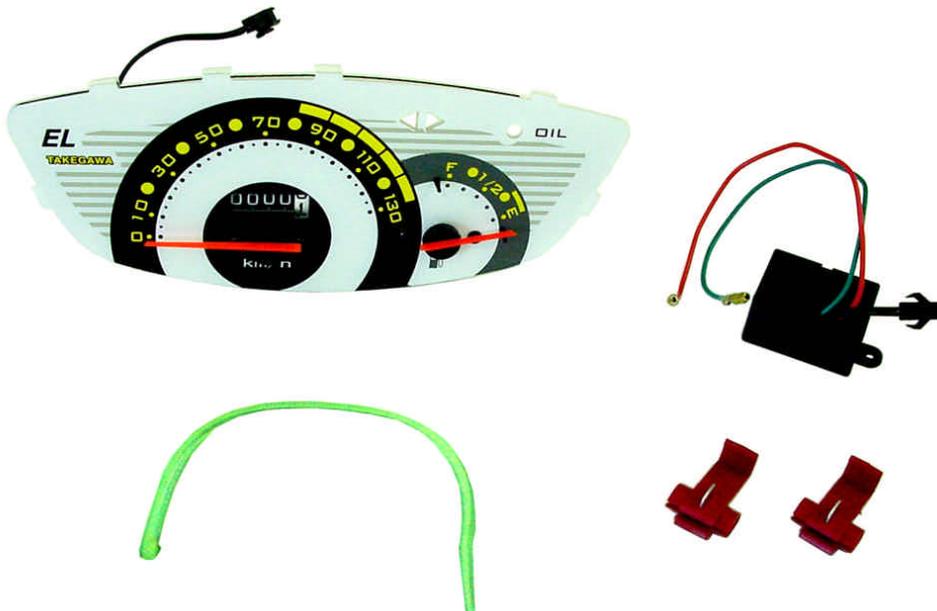
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめ御了承下さい。

クレームについては、商品の材料および加工に欠陥があると認められた商品に対しては、商品お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて戴きます。但し、正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

この取扱い説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

### ～ 商 品 内 容 ～



番号	商品内容	数量
1	スピードメーターCOMP	1
2	インバーター	1
3	エレクトロタップ	2
4	タイラップ	1

## ～ 取 り 付 け 要 領 ～

### ・D i o チェスタ以外の車両

1. フロントカバーを固定してあるボルト3本、スクリュー4本、トリムクリップ2個を外し、フロントカバーを取り外します。  
注意：トリムクリップ及びフロントカバーはプラスチック製なので破損せぬよう取り外しは注意して下さい。
2. バックミラーを外し、ヘッドライト下のボルト1本、ハンドルリアカバー側スクリュー2本を緩め、ヘッドライト及びウインカーコードカブラを外し、ハンドルフロントカバーを取り外します。  
フロントディスクブレーキ車はマスターシリンダーシールも外して下さい。
3. ハンドルリアカバーを固定してあるスクリュー2本を外し、メータースイッチコードカブラ、ブレーキスイッチコードコネクタ、スピードメーターケーブルを外し、ハンドルリアカバーを取り外します。
4. スピードメーターASSYを固定してあるスクリュー2本を緩め、スピードメーターASSYを取り外します。この時、ハンドルスイッチ類のカブラは外さないで下さい。
5. メーターレンズを固定してある爪を広げ、メーターレンズを取り外し、メーターケース裏のスクリュー7本を外し、メーターケースよりSTDスピードメーターパネルを取り外します。  
注意：爪はプラスチック製なので広げすぎると破損の恐れがあります。
6. メーター照明用バルブソケットをメーターケースより外してソケットからバルブを外し、ソケットをメーターケースへ戻します。  
注意：バルブを強く握りますと破裂の恐れがありますので注意して下さい。
7. メーターケースから配線が出ている穴のキャップを外し、スピード警告灯LEDソケットをメーターケース穴よりメーターケース外へ出します。
8. ELスピードメーターCOMPの黒・黒/白コードをメーターケース穴よりメーターケース外へ出し、スピードメーターCOMPをメーターケースへはめ込み、配線穴のキャップをはめます。
9. (6)で外したスクリューでスピードメーターCOMPをメーターケースに固定します。この時、茶/赤の配線は接続しませんので、端子部分はビニールテープ等で必ず保護して下さい。  
注意：スクリューを締めすぎますと、メーターが変形しますので、注意して下さい。
10. メーターレンズをメーターケースに取り付け、STDスクリューにてハンドルリアカバーへスピードメーターASSYを取り付けします。
11. メーター照明用バルブソケットの配線にインバーターの赤、緑配線をエレクトロタップにて接続します。  
この時、インバーターの赤、緑配線の先に取り付けてある端子部分は、ニッパー等で切断して下さい。

	メーター照明用バルブソケット	インバーター
+	車種によって異なります	赤
-	緑	緑

12. スピードメーターCOMPの黒・黒/白コードコネクタとインバーターの黒・黒/白コードコネクタを接続します。スピードメーターCOMP及びインバーターの配線類を邪魔にならぬ様、タイラップにてまとめて下さい。この時、インバーター配線等にタイラップにて固定して下さい。  
注意：インバーターは、ハンドルアップカバーをハンドルに取り付けた時、ハンドル等に接触しない場所へ固定して下さい。
13. ハンドルリアカバー、ハンドルフロントカバー、フロントカバーを取り外しの逆手順で取り付けて下さい。
14. 風通しのよい場所でエンジンを始動し、メーターが正常に作動するかを確認します。正常に作動しない場合は、コードの接続不良、バッテリーの容量不足等が考えられますので再度確認して下さい。

### ・D i o チェスタ

1. フロントバスケットを固定してあるバスケット内のボルト5本、座席側のスクリュー2本を外し、フロントバスケットを取り外します。
2. バックミラーを外し、ラゲッジランプ下のボルト1本、ハンドルリアカバー側スクリュー2本を緩め、ラゲッジランプ及びウインカーワイヤカブラを外し、ハンドルフロントカバーを取り外します。
- 3～12は前記と同じです。
13. ハンドルリアカバー、ハンドルフロントカバー、フロントバスケットを取り外しの逆手順で取り付けて下さい。
14. 風通しのよい場所でエンジンを始動し、メーターが正常に作動するかを確認します。正常に作動しない場合は、コードの接続不良、バッテリーの容量不足等が考えられますので再度確認して下さい。  
⚠警告：必ず換気の良い場所で行って下さい。

**SPECIAL PARTS TAKEGAWA**  
 〒584-0069  
 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号  
 TEL 0721-25-1357  
 FAX 0721-24-5059  
 URL <http://www.takegawa.co.jp>